



Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会長：原 正 男
■幹 事：安 田 一 生
■公共イメージ向上副委員長
： 関 矢 正 己

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部
電 話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

第2908回 例 会 (R 5 . 3 . 7 火 晴 れ ！)

点 鐘 原 正男会長
R . S 君が代 奉仕の理想 四つのテスト
ビジター ☆前犬山市長 山田 拓郎 様
幹事報告 安田 一生幹事

※近隣クラブはコロナ禍により、ほぼメーキャップ受付を
されておられません (※3月はメーキャップ不要)

☆3月例会について
例会変更が多く分かりにくい為、ご注意願います
・3月14日(火) 梅見例会 於：大縣神社
・3月18日(土) 東尾張分区 IM 10：00～14：00
(※3月28日(火)例会変更分) 於：名鉄小牧ホテル
・3月21日(火) 法定休日
・4月4日(火) 夜間花見家族例会 18：00～20：30
於：レイクサイド入鹿

☆2023年3月のロータリーレート 1ドル=136円

出席報告 (鈴木敏之委員長)
出席率 100% 会員 51名 (*出席率は紙面での報告のみ)

ニコボックス (鈴木敏之委員長)
原 正男君 前犬山市長 山田拓郎様、本日はようこそ
犬山ロータリークラブ 例会にお越し下さいまし
た。これからの活動についてのお話、楽
しみにしております。

(同文にて) 山田直廣君 安田一生君 鈴木一成君
牧野武彦君 在籍 25 年を喜んで！
谷定貴之君 皆出席 12 年を喜んで！
安達寛益君 前犬山市長 山田拓郎氏のご来訪を喜んで！
今まで犬山市を支えていただき誠に
ありがとうございました。
本日は卓話を宜しくお願い致します！

(同文にて) 藤井友喜君 福富孝弘君 日比野良太郎君
保浦博志君 井川光雄君 稲垣圭次君
板津英基君 伊藤正久君 伊藤隆君
岩間信夫君 加藤浩一君 兒玉寿君
近藤斉宏君 近藤俊也君 真野健二君
松平實胤君 松山基邦君 中村大輔君
丹羽敬昇君 小川宏嗣君 小川誠君
小川征一君 岡田雅隆君 奥村正幸君
大島匡博君 澤田禅君 関矢正己君
千田光範君 下平征司君 朱宮新治君
住野龍之介君 鈴木敏之君 高橋秀治君
田中進一郎君 谷定貴之君 山根雄司君
安田新平君 吉田洋君

祝 福 (真野健二委員長)
おめでとうございます！！
会員誕生日 伊藤 正久君 3月8日
会員誕生日 加藤 浩一君 4月10日
在籍45年 河田 敏和君 4月4日
皆出席12年 谷定 貴之君 3月22日
御夫人誕生日
近藤斉宏君夫人 節 子様 3月24日(結婚記念日 3/28)
結婚記念日
山根雄司君夫人 やよい様 3月15日(御夫人誕生日 5/3)



☆☆ 誕生日 おめでとうございます！ ☆☆

＝夜間花見家族例会のご案内＝

日時：4月4日(火)
例会 18：00～／家族花見会 18：30～20：30
場所：レイクサイド入鹿
家族登録料：5,000円
*送迎バス 犬山駅東口 17時出発
*お風呂入れます
※皆様のご参加を宜しくお願い致します





会長挨拶 (原 正男会長)



本日のお客様を紹介いたします。

永きに亘り犬山市政のリーダーシップをとってくださった山田拓郎様です。後程お話をよろしく願いたします。

先週から冬の寒さが和らぎいよいよ春間近となりました。

春といえば球春という言葉が思い出されます。遠い昭和のお話ですが私の小学生時代も授業が終わると小学校の校庭で野球ばかりしていました。その時代は、まだあまり自分のグローブもない子が多かったような気がします。年会費 1,500 円を払うと少年ドラゴンズの会員になり当時の中日球場の外野席で心弾ませ、ドームではないので雨が降ると中止になり悔しかったという記憶が残っています。グローブもあまり持っていない時代なのでユニフォームなんてとんでもありません。もちろんスポーツ少年団もなく指導者もいないので野球好きの少年の集まりでした。そのうちの一人がユニフォームを作ろうと提案してくれて、帽子は少年ドラゴンズに入会するともらえたのでそれを使い、体操の長ズボンをひざ下で切りゴムを通してもらって左右の外側に黒い布のテープを縫い付け、上着は左右の袖に黒いテープをこれもまたお袋にお願いしてカッコつけました。背番号と胸章は、油性のマジックで書き込み *Dragons* と何度も練習をして仕上げた小さな幸せを感じていました。

ドラゴンズの話に戻りますが、去年を除く 4~5 年間は知っている選手も少なく応援にも力が入りませんでしたが、去年から足の速い岡林、土田、若手の根尾、石川昂弥、ピッチャー若手の高橋宏斗、谷本、小笠原、他球団から移籍した涌井、おさえのロドリゲス、マルチネス、新外国人のアキーノと駒はそろいました。

WBC の前哨戦もオールジャパンにも快勝しました。いくら練習試合でも素晴らしい結果でした。成田山にも優勝祈願しました。昨年の最下位からまちがいがなく優勝争いできるチームになります。期待したいと思います。



その他委員会報告

◎S.A.A. (鈴木一成副幹事/S.A.A.)

S.A.A.担当梅見例会

日時：3月14日(火) 12:30~13:30

場所：大縣神社

*11時30分~ご祈祷

ご希望の方は11時15分を目安にお集まり下さい

◎次年度幹事 (小川 誠君)

☆23-24年度第2回理事会&第1回クラブアッセンブリー
ご案内

日時：3月7日(火)

18:00 理事会

18:30 クラブアッセンブリー

19:00~21:00 懇親会

場所：あじか

<バス利用の方(犬山駅東口)>

理事会 17:40 出発/C.A.18:10 出発

会費：10,000円

☆23-24年度合同委員会ご案内(※全会員対象)

<クラブ管理運営戦略委員会系>

日時：3月14日(火) 18:00~

場所：大安

会費：10,000円

<奉仕プロジェクト委員会系>

日時：3月28日(火) 18:00~

場所：大安

会費：10,000円

*バスをご利用される方は両日ともに

17:30 犬山駅西口出発

☆23-24年度地区研修・協議会のご案内

日時：4月9日(日)

受付 10:30~ / 本会議 11:20~ /

昼食 12:00~ / 特別講演 13:00~ /

分科会 14:05~ / 本会議 15:55~16:30

場所：名古屋マリオットアソシアホテル

*終了後に犬山 RC 懇親会あり

16:45~ マスタードリームハウス名古屋にて

後日案内配布



出席・ニコボックス委員会担当

(鈴木敏之委員長)

山田拓郎様のご紹介をさせていただきます。

犬山市長を2期8年務められ、市民の声をすくい上げて市政に反映してこられました。犬山市の行事がスムーズに進んだのは山田様の並々ならぬ努力の賜物と思っています。任期中は全力で務められまだ余力を残しつつ市長の座を譲られました。4月からは名古屋経済大学の特任教授に就任されます。

本日は卓話を宜しくお願い致します。

<卓話>

前犬山市長 山田 拓郎 様



皆さんこんにちは。今日はロータリークラブの卓話ということでご指名を頂きまして本当にありがとうございます

ざいます。

ご無沙汰な方も沢山いらっしゃり、現職を退くとなかなか皆様と会う機会も減ってきますので、静かに、なりを潜めていたと言いますか、静かにしていましたが、今日こうしてお話する機会を頂きまして本当に感謝しております。

思い起こすと現職の時代と言うのはとにかく人の前で挨拶をしない日はないという位、毎日誰かの前で挨拶をすることが連続していました。今は会う方も限られたりしてきますので、段々と過去の人になりつつありますが、やはりこうして人の前でお話をさせて頂くのは私にとっても刺激でもあります。

先程、原会長から言えないこともという話もありましたが、今日は予めこんな話をしたいということがありました。今度大学に勤務するものですから、大学で何をするのか話をしたいとお話を頂いておりましたので、今までの言えない話を聞きたいとのことであれば、それはそれで改めてお話をしますけれども、今日は私がこれから何をやるのかということをお話させて頂きたいと思っております。

名古屋経済大学、地元の大学です。僕にとっては母校でもあるんですね。そこからうちに来ないかと声を掛けて頂いたことを大変嬉しく思っておりますし、大学では後からお話しますが、地方創生に関することをやって欲しいと言われております。市長として、その前の市議会として、23年犬山の政治に携わってききましたので、基礎自治体、まちづくりに関しては私なりに今まで色々な経験をしてきました。そういうまちづくりに関することをテーマに大学で携わらせて頂けることは私にとって大変ありがたいことであると思っております。それから次世代の育成に関わらせてもらえるということ。これも私にとって大変やりがいのあることで、母校であり、地元の大学からそういう立場を与えて頂いたということは私にとって大変やりがいを感じているところです。

では何をやるのかという話なのですが、まずですね、特任教授というと、授業をずっとコマを持ってやっていくのだろうかと思われ方もありますが、私が先程申し上げた、まちづくりに関する事、名古屋経済大学で令和6年度からスタートさせたいということで、令和5年度、この新年度は、そのカリキュラムの組み立てをやって欲しいということをお願いしております。今までの経験を踏まえてですね、令和6年度からスタートするまちづくりのカリキュラムを令和5年度は組み立てていくという仕事をさせて頂きます。令和5年度の前半はカリキュラムの組み立てが中心で、後半あたりから講座を少しずつ持たせて頂くという流れになると思います。そういう流れで4月から仕事をスタートさせていくということでご理解頂きたいと思っております。

具体的に何をやるか。地方創生といっても分かり難いですが、要するにまちづくりに関するカリキュラムを新しくつくるといことです。副専攻という分野になります。名古屋経済大学は経営、法学部、人間生活学部と学部が色々ありますが、副専攻はどの学部の学

生も専攻が出来るカリキュラムという位置づけになります。管理栄養、保育もあります、何も法学や経営だけでなく、そういう皆様がまちづくりに関することを学んで頂く上での一つのカリキュラムとしてスタートさせられることは非常に良いことだと思います。そういうことですので、まちづくりに関すること、とは言っても若い学生さんも大人もそうかもしれませんが、まず市役所で何をやってるのか、市役所でやってる仕事って何なのってことは実は大人でも意外と分からない方もいらっしゃいます。市長をやっている時も、よく信号つけてちょうとか、横断歩道引いてちょうとか言われましたが、それは厳密に言えば、県と警察です。そういうこと、どれが県でどれが国か区別はつかずに皆さん色々な要望をされます。それを県に行っただいとかやっちゃって不親切になってしまいますので、受けるものは受けながら関係機関と調整していくという仕事をしていますが、実際に市役所でやっている仕事って何かということは意外と分からない。例えば、朝蛇口をひねったら水が出る、通勤に使う道路、子どもが通う学校や保育園、誰かが倒れた時の救急車、火事になったら消防車、ゴミの焼却処分、そういうこと全てが基礎自治体の仕事としてやっているわけですよ。例えば水道1つとっても、水道の水は蛇口ひねると出てくるんですが、水作ってるわけですよ、浄水場で全部。皆さんに供給している水道も全部が犬山市で作っているわけではありません。半分強は県水を買ってます。犬山で作っている水も漂流水といって、木曾川の表流水を取っているものと、地下水とそういうものがあって全体の水道の供給をしています。供給するのは水道管を使って供給していますので、老朽化した水道管を布設替えしたり、新しく家が出来れば布設したりとか、そういった色々な事業、水道1つとっても中身があってやっているわけですよ。更に言うと、その水道料金というのは市町村によって決まっていますから全国で高い水道料金と安い水道料金と色々あるわけです。そういう行政の基本的な仕事ですよ。市役所で何をやっているのか。では1つ1つ紐解いていくと、その中身って何なのか。そういうことを出来れば私は経験者として分かり易くそういう市役所の仕事ということを経験の中に入れていくということになります。市役所の仕事と申し上げましたが、それは市長が勝手に自分の思う通りに予算をつけて市長の想いだけで勝手にやっているわけではありません。当たり前ですが市民の皆様の意見を吸い上げながら一体どういう課題に対して、どういう予算措置をして、あるいはどういう条例をつくりどういうルール化をするのか、きちっと行政の中で予算だとか条例、ルールというのを考えてですね、それを中でやっているわけです。それは市長と市役所だけで勝手にやっているわけではなくて議会というものがあって、議会の議決を経てその予算も執行できる、条例も執行できるというものでありますので、いわゆる意思決定の仕組みですよ。市役所の仕事、それから次は意思決定の仕組み、これも社会を動かしていく、まちづくりを進めていく上での重要な部分になります。なのでそういう意思決

定の仕組みはあります。当然意思決定をする仕組みの中には市長も議会議員もですね、急にふって湧いてくるわけではない。選挙で選ばれて選出されていますので、当然のことながら選挙という仕組みについてもその中で色々教えていくことになるのかなと思っております。市役所の仕事と意思決定の仕組みがあって、どういう地方創生、まちづくりを進めていくのか、カリキュラムの本題に入っていくのですけれども、昔は地方創生とかじゃなくて、地域再生とか、地方再生など再生という言葉を使っていたんですね。昨今は創生という言葉を使っていますけれども、これもまた変わっていくかもしれません。要するに、どれだけ創意工夫とできるかということで、地域の発展や成長が大きく左右される。そういう状況ですのでこれは今急にそういう状況になったわけではなくですね、昔から努力しただけの活力というのが出てきますので、地方にとってもどれだけ創意工夫が出来るのか、創意工夫のために一体どういった先進事例があって、どういうことをこれからのまちづくりの中で取り組んでいくとそれが活力ある地域に繋がっていくのか、ということ今度の新しいカリキュラムの中で組み立てをしていきたいなと思います。新しい価値を創造していく、創意工夫をしていく、それも昔は何となく温泉を掘りましようとか、地域おこしと言うと温泉を掘るみたいなイメージがありました、これからはどの観点で創意工夫をしていくのかということもですね、非常に幅広く捉えていかなければいけないと思っています。ゼロから新しい価値を生み出していく創意工夫、あるいは既存の素材を磨きをかけてそこから新しい価値を生み出していく創意工夫。それから既存の制度ですね、制度の運用を工夫することによって価値を生み出していく創意工夫。創意工夫と一言で言っても、どの観点でどういう創意工夫をするのかというのは様々な事例があります。そういうのをこれからの新しいカリキュラムの中で具体的に色々学生達に伝えていけるような組み立てをしていきたいと思っています。例えばゼロから新しいものを作る創意工夫というのは、分かり易い話でいえば、全く何もないところに道路一本を引くと。一本引いた道路によって地域がガラッと変わっていくと。これも20世紀的な発想かもしれませんが、単純な話としてゼロから何かをつくるというのはそれも1つの創意工夫ですね。既存のモノを磨きをかけて創意工夫していくというのは、例えば犬山の城下町。以前は中々お店も閉じていた状況もあったわけですが、道路の拡幅を止めて現状幅員で城下町の本来の魅力にあったそういうまちづくりをしていこうとのことで電線の地中化、道路の美装化をしたり官民連携して城下町をガラッと変わってきた。それはある素材を活かしてそこに磨きをかけることによって新しい価値が生み出されてきたということですね。例えばルールを工夫していくというのは規制緩和。何らか規制緩和をすることによって、工場の誘致やお店の誘致がし易くなる。そういうところで新しい価値が生まれてくる。実はこれ全く新しい発想ということではなくてこのまちを良くしていくために、どうやって知恵を絞ったら良くな

っていくのか本当に工夫していく。そういう営みをですね、色々な事例を交えて、学生達に伝えられるようにカリキュラムに仕立て上げていきたいなと思います。犬山のまちづくりに関することで言えば、私も色々学生達に伝えられる、あるいはカリキュラムとして組み立てられるネタは沢山持っていますので、犬山のまちづくりに関係することもいっぱい紹介していきたいなと思っています。ただ犬山だけのことだけではなくて、地方創生の事例は世の中に沢山あります。愛知県内にも凄く画期的な取り組みをしている事例もありますし、全国的な事例も沢山ありますから私も市長をやっていた時にそういった情報を沢山キャッチしてきてますし、その自治体とも人脈を持っていますので、そういったところとしっかり繋がって他市町の事例をどんどん紹介しながらですね、幅広い視野に立って地方創生というカリキュラムを組み立てていきたいなと思います。学校からは教室でただ勉強することだけではなく、出来ればフィールドワーク中心に組み立てて欲しいと言われてます。学校も地域連携センターというのを今名古屋経済大学に設けているくらい、地域連携を非常に活発にやっております。そういうフィールドワーク、実際現場に出て行って学生達と一緒に学んでいく、そういう組み立てをしていきたいなと思っています。先程の価値の創造と言うのは、市役所の中だけ、行政だけの価値の創造でなく、官民連携であったり、民民連携であったり、そういう取り組みもありますので、民間との連携というのも出来るだけ視野に入れてそういったフィールドワークも組み立てていきたいなと思います。官民連携で言うと例えば犬山のお米を多子世帯に配るという施策を始めたんですが、お米を配る時に名古屋経済大学の管理栄養学科の学生さんにレシピを考案してもらってレシピと一緒にお米を送ると。これも一つの産学官連携の一つだと思っています。民民の連携ですと管理栄養学科と魚錠さんと連携して恵方巻を新たに開発されたりとか、そういうことも新しい価値を見出していく地方創生をしていく一つの切り口だと思いますので、行政だけを全て視野に入れてカリキュラムを組んでいくということではなくて、産学官連携、民民連携、民間の色々な営みを色々カリキュラムの中に組み立てながらそういうことをしていきたいなと思っています。

それから最後に、座学ではないフィールドワークを出来るだけ取り入れていく、学生の皆さんにも何らかの達成感を感じて頂くようなそういうカリキュラムを組み立てていきたいと考えていますので、地方創生のカリキュラムを学んできた最終段階では何か行政だったり民間だったり何かその地方創生の学生からの提案ができる様な、できれば提案だけじゃなくて、提案が成果に繋がる様なそういうカリキュラムの組み立てが出来ればなと思っています。私は4月1日からの勤務なので、大学側とこれからカリキュラムを造っていくので、すり合わせをしたわけではありませんが、今日私が今お話した内容というのはあくまでも現段階の私の想いとしてお話をさせて頂きました。4月以降に令和6年度からのスタートの地方創生の新しいカリキュ

ラムづくり、その仕事をスタートさせていくということです。これから産学官連携というのを名古屋経済大学も進めております。今までは市長という立場ではありましたが、今度は研究者という立場で、これからも犬山のまちづくり、それ以外にも様々な地域のまちづくりに私自身研究者として携わっていきたくて考えております。ロータリーの皆様、経済界の皆様にも、何かの機会皆様と接点を持つこともあろうかと思っておりますので、今後とも皆様方のご指導を賜りたいと思います。そしてこれからの活力ある社会を造っていくためには人です。やっぱり人だと思っております。次世代の育成の中で、次の時代を担っていく若い皆さんを皆で、社会全体で育てていけるように、共に力を合わせていきたいと思っておりますので、今後とも皆様方にご指導賜りますことを宜しくお願い申し上げます。私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

= 会長謝辞 =



本日は大変お忙しい中、お話をさせて頂きましてありがとうございました。私も地元で長いことまちづくり運動をしておりまして、その時の市役所の担当がお母さん、順子さんと一緒に活動をさせて頂いたことを思い出しました。

また山田さんにおかれましては、今日お話し頂けなかったオフレコの話だとか、また楽しいお話を聞かせて頂けるように機会を作りたいと思います。宜しくお願い致します。

これからも犬山のまちづくりにご尽力頂きたいと思っております。ありがとうございました。

◆◆◆◆◆
全員協議会 (原 正男会長)

第 14 回理事会 (1 月 31 日(火)) の報告

*** 審 議 事 項 ***

1. 夜間花見例会について

日時：4 月 4 日 (火)

例会 18：00 / 花見家族会 18：30～20：30

* 送迎バス (あいち観光自動車)

犬山駅東口 17：00 集合出発

場所：レイクサイド入鹿

* ご家族登録料：5,000 円

* 会員及びその家族 63 名程想定

2. 今後の例会、メキップについて

現在も近隣クラブでメキップ(伊受付)を行わないクラブが多く、3 月もメキップなしとする

3. 「トルコ・シリア地震」義捐金について

ニコボックスより会員 1 人 1,000 円×51 名分を送金する

*** 協 議 事 項 ***

1. 新型コロナ 3 月マスク緩和に対する対応について

国の方針として「令和 5 年 3 月 13 日以降、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねること」になる。基本的に例会ではマスクは自己判断で(マスク着脱)を協議したい。

→協議から審議に変更

3 月 13 日以降、マスク着用は基本的には個人の判断に委ねる

*** 報 告 事 項 ***

1. 東尾張分区 IM 各クラブ提供品

3 月 18 日(土)IM にて各クラブより地域名産品を提供する。当クラブは守口漬とサイトウハム。

2. 第 10 回 WFF クラブ活動 PR パネル展示について

「バレーボール教室」でパネル展示に参加する

3. クラブ戦略委員会 (1 月 24 日 (火)) 開催

委員会構成変更に伴った問題点や課題について、会員増強、今後のビジョンを話し合った。年度内にもう 1 度会議を開催する。

4. その他

草屯扶輪社訪問について

5 月に滞っている姉妹締結の調印に訪問する予定



◆◆◆◆◆

ご 報 告

○2023-24 年度会長エレクト研修セミナー(PETS)

3 月 5 日 (日) 名古屋観光ホテルにおいて 2023-24 年度会長エレクト研修セミナー (PETS) が開催され、稲垣会長エレクトが出席いたしました。

○米山奨学期間終了者歓送会

3 月 11 日 (土) 米山奨学期間終了者歓送会が、ホテルメルパルク名古屋にて開催され、奨学生黄 夢婷さん、指導教員 野村 康先生、原会長、安田幹事、梅田米山記念奨学会委員長が出席されました。

